

研究課題：動画の視聴と看護師の説明による入院中の子どもの転倒転落防止に対する家族の認識と行動の実態

1. 研究の目的

この研究は、子どもの転倒転落を予防するためにご家族の方の入院時から退院までのお子様の転倒転落に対する思いや考え方、状況をお聞きし、今後の安全対策を見直すために行うものです。

2. 研究の方法

2026年1月から2026年4月までに9A病棟に入院された患者様のご家族様が対象となります。

3. 研究期間

2026年1月の倫理委員会承認後から2027年1月まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

アンケートの結果から、転倒転落動画の視聴と看護師の転倒転落に関する説明の結果、転倒転落に対する認識と行動について調べまとめます。アンケートの集計結果（個人情報を一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、看護学会などに公表されることがあります、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：9A病棟 看護職 麻田 智恵

研究分担者：9A病棟 看護職 八重樫 夏歩

9A病棟 看護職 中澤 果央

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
代表 048-601-2200